

# 常新新聞

刊夕 日六十二月三

定価 一月五圓 三月十圓 半年二十圓 一年四十圓  
 郵税 五厘 印刷費 五厘  
 電話 五〇一  
 印刷所 東京市牛久保町五丁目一十一番地

### 常警論壇

#### 最後の努力 (一)

法學博士 上杉慎吉氏談

加藤内閣成立以來貴族院と政府との關係は甚だ圓滿を欠き政府提出の議案の如き吾々が至當なりと認められ

るものでもこれにケチを付けて修正を加へるのであるが一方政府は大修正を加へられては政府の面目なしとして互に挑み合ふと云ふ仕未である尤も貴族院側としては貴族院の改革を斷行せんとする内閣で多少現内閣に對して反感もあるが然し貴族が時代の要求國民の要

望であればこれ又已むを得ざる事であると思ふ這回十五年度豫算編成に關して貴族院殊に研究会と政府との關係は極めて圓滑を欠き新聞の如き屢々これに依つて政局に變動あるが如くに書き立てたほどに險惡なる場面を現出した様であるが幸ひに諒解點を見出して圓滿解決を告ぐる様になつた事は近來になき出來榮あると思ふ政局としても普選貴草と云ふ二重大問題が未解決のままにある今日多少の譲歩は致し方があるまい従つて今日これ位の事で議會を解散するが如き意志は毛頭ないと云ふ事は推察し得る



### 新入學生や進級生の洋服

通學や運動に便利な洋服の健康と體の經濟を計る洋服は一家の經濟を洋服店のレデーメード生服です上等黒小倉下三圓八十錢ヨリ上等紺サチ上七圓七十錢ヨリ小法各種豊富

尚台服は目下製造中 (電話三〇三)

### 給有女中サン集

割ハ好イコト月五六十圓 料理丸昌軒 食堂 南町電話四三九番

### 拾週年記念 形大賣出し

三月十二日ヨリ二十七日迄 粗品進呈

## 醬油と味噌

福島縣平町 鹽屋山崎本店

電話長二七番 振替東京一九七五番

### 渡邊藥局

調方處 藥品染料

平町三丁目 渡邊政五郎 (向局便郵)

### 赤心堂病院

内科・外科・花柳病科 耳鼻咽喉科・婦人科

高久病院 平町電話五一三番

松村病院 平町電話一〇七番

### 靴特價大賣出し

五百足限り 親切に迅速に 福島屋靴店

平町 (舊郡役所通り)

### 店員募集

眞面目な御人を養成仕るべく 萬事家族的の待遇に候へば御希望の向きに依り

御本人の給料、積立、方に、に付きの御面談申上度く是非御申込み願上候

尚且目下任學中に候へし場合は 雇入方を豫約致し置くも差支へ無之候

平町鍛冶町(電話二二二番) 吉田屋員店 吉田由三郎

### 株式買中値

#### 電話に金融

銘柄	拂込	時價
警備銀行	五〇〇	五三、五
平銀行	五〇〇	六八、〇
同 新	一〇、〇	四、三
警備銀行	一一、五	一〇、五
警備銀行	五〇、〇	四二、〇
警備銀行	三〇、〇	二八、〇
同 新	一一、五	一一、五
同 新	二〇、〇	二五、〇
同 新	一五、〇	一九、〇
同 新	五〇、〇	五二、五
同 新	一一、五	一四、五
同 新	一一、五	九、八
同 新	五〇、〇	四七、〇
同 新	二五、〇	二二、五
同 新	一一、五	七、五
同 新	一一、五	一六、五
同 新	一一、五	一五、〇
同 新	一一、五	六、〇
同 新	一一、五	二〇、〇
同 新	一一、五	一三、五
同 新	一一、五	二六、五
同 新	一一、五	一八、〇
同 新	一一、五	二五、〇
同 新	一一、五	二七、〇
同 新	一一、五	七、〇
同 新	一一、五	四一、〇
同 新	一一、五	一八、〇
同 新	一一、五	六三、五
同 新	一一、五	四三、〇
同 新	一一、五	六、五

平町田町 電話三三三番

丸登株式店 川添房二郎

### 生話 苦

#### 幼兒を道連れに 鐵路の錆と消えた女

生まれぬ彼女の一生

◇……絶對的愛的抱擁下に育ぐむべき我が子を死出の道連れにせねばならぬ——そこには堪へ得ない人の苦悶があらわねばならぬ——此處にあまりに恵まれた環境に支配され遂に子を連れて死を決した哀話がある

◇……廿五日午後零時十五分に綴驛と古河炭礦との間の専用鐵道第一トンネルに無惨な轢死を遂げた卅四五歳の女——然かも其の背中には二三歳の幼兒を負つて居た

◇……前記轢死の女は平町四丁目生れ當時石城郡好間村古河炭礦坑夫加瀬義夫(三)内縁の妻阿部さゆ(三)と長男の繁夫(三)であつた、彼女は平町に人となる迄既に恵まれぬ前は芽生いて居た、繼母に育てられ、冷たい家庭に居堪らず轉々として旅から旅へ浮草の様な生活を續けて行く内歳は何時か三十路に達してしまつた

◇……さうした淋しさの間に浸つて居る間に縁あつて前記義夫と一家をつくる事になつた、だが歳上の異性を妻にしたと云ふ事が既に義夫には大きな不満として迫つて来た

◇……長男繁夫が生れる頃には二人の間に償ひ得ざる間隙が出来て居た、さうして義夫は働いた賃銀は總べてが酒の代として運ばれて行つた

◇……さうした一家に迫るのは生活難である——ゆとりのある生活が出来ると思つたのも束の間、換へ難い一人のみどり子を抱きながら此の世の皮肉さを必々と呟つた、ひしひしと迫る生活苦、離れ去らうとする夫への執着、堪へ難い吾が子への愛——その結果は精神錯亂であつた

◇……死なねばならぬ、吾兒諸共死なねばならぬと……遂に幼兒を道連れとして鐵路の錆と消えたのであつた

### 結核豫防の 通俗講話會

平町各方面で

既報結核豫防日である廿七日には平署、平役場、平衛生會聯合にて左記の如く通俗講話會を開く由

△長橋町性源寺、午後一時より講師は新妻幸之助市原陸郎、△古鍛冶町天理教會、同七時より市原卯太郎、羽岡平三郎、△聚樂館、同一時より藤沼平三郎、吉田安雄、清水政廣、佐藤武三、△磐城銀行、同六時より星恒明、松村鐵郎、大和田郎司、遠藤爲吉、△四丁目高濃裁縫店、同七時より遠藤茂香、合津重喜、志賀與市、△鐵道クラブ、同七時稲野實、收原修、福島繁、

### 利權派は公認せざる

#### 方針で候補者を詮衡

昨夜田町の豫選會

平町田町では昨夜藤田裁縫女學校にて町議候補の豫選會を開いたが是れより先き同町には大瀧發電所の利權派蟠居せるの觀ある爲め青年分團は利權派と目すべき者は断然候補として公認せざる旨の申合せを爲し是れを建議案として豫選會の席上分團長酒井清氏が説明せる結果一名も異議なく満場一致を以つて右の建議案通過するに至り無記名投票を以つて公認候補詮衡の結果卅六票の多数を以つて現區長岩本重雄氏當選次ぎは辯護士千葉彦彦治氏の四票にて其他盛本盛一、野崎滿藏、漆畑元吉の三氏は二票宛(一

### 映畫を撮影

宣傳ヒルムの

産業組合中央會では産業組合思想普及の爲め宣傳用映畫を募集中であつたが二等に當選した東京市荒川清氏作の『輝きの前』は漁村活劇でも云ふべきものである爲め映畫製作を請負つた日本フィルム商會では石城郡江名濱にロケーションに出張し來る事となつた

江名濱にて

少し手當をすれば容易に治る場合が多いのであります。しかし、か様な症状が現れた時には醫者の診察を受け、検査をする必要が有ります。世間ではこれらの症状を往々妊婦のつきもの、やうに考へて、かくべつ氣にもとめないものがあるやうですがそれは大きな



妊娠中の婦人へ(中)

たゞこれららの症状が必ずしも一がいにトキシミヤの徴候とばかり申されませ

### 水害豫防が 急轉直下して

今度は馬糞

平町雪會は曇り水害豫防の運動を開始し可成り注目をひいたが今度は荷馬車軌に馬糞掃除を持たせて貰へた、と樺村署長に陳情した

田人村遷座式 石城郡田人外三ヶ村小學校奉安庫は此程落成したので來月三日午後十時から奉安庫遷座式を舉行すると

小川納稅表彰 石城郡上小川組合村にては優良納稅者として三年間指定期日に納入せる者箱崎玄之次郎外九名、二年間同吉田仙次郎外四名一年間同大森又重外八名を此程表彰したと

産科婦卒業式 平町一丁目石城産科婦看護婦學校にては廿七日午後一時卒業證書授與式を舉行すると

新妻氏逝く 石城郡草野村元村長新妻西五郎氏は廿五日逝去し廿六日自宅出棺菩提寺に於て佛式埋葬する由

### 明日から入學試験

#### 力強い自信を持って

滑川警中校長語る

答案は再三再四熟讀せよ

平町縣立警城中學校、警城高等女學校、平商業學校は一齋に二十七日より二十八日へかけ入學試験を執行するが三校共縣下に於ける最入學難の學校で受験人は勿論各父兄の

#### 心勞も 他に倍する

ものあり各父兄への注意に就て滑川警中校長は語る一試験は二十七日が體格検査廿八日が學力試験であるがその前日には充分に入浴を

もせしめて力めて心を沈靜にせしめ絶對に徹夜勉強なごをさせないけいな往々血など起して卒倒をした例もあるのであるから受験前の精神過勞は之の際避けねばならないそれから家庭を出る際には父兄は受験者に方をつける事である、確かに入學

#### 試験場

に於て腦質を力をつける事である、確かに入學

出来る 云ふ自信

を力つける事である尙學力

### 紺屋町の 綿工場から

危く火災

平町紺屋町製綿業高木新太郎方より廿六日午前十時頃

工場から發火し大事に至らんとするを家人が発見消し止めたが原因は機械の摩擦よりらしいと

### 勸業博の開會式

愈々來月一日に

平町勸業博覽會は來月一日午前十時から開會式を舉行すると

### 荒木金庫抽籤

平驛

前高野商店主催に係る東京荒木製金庫購買會第一回抽籤は昨廿五、午後二時からいはらき新聞平支局に於て各會員及び新聞記者立會の上最も公平なる方法に依り抽籤の結果植田町鷺清昇氏に當籤したと

### 期待せる名畫

續々上映

神田伯龍口演次郎長外傳 白刃閃き、叫喚起る、仇敵を屠らんとする二俠漢阿修羅と猛りて安部川の磯に鮮血進る 猛闘大活劇

兒島三郎 森野五郎 主演

阿部川の血煙 七巻

歌舞伎座實況 二巻

大正十四年正月四日盛大なる開業式の實況より社長大谷竹次郎及各名優俳優の挨拶

コメイト映畫社作

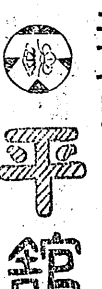
喜劇 飛び出した二巻

喜劇 仙人 五巻

喜劇 仙 一巻

喜劇 鐵拳第一 六巻

二十七日ヨリ



鐵拳